

トマト銀行における産学官金連携活動について

トマト銀行 コンサルティング営業部 野瀬 真治

(1) 背景

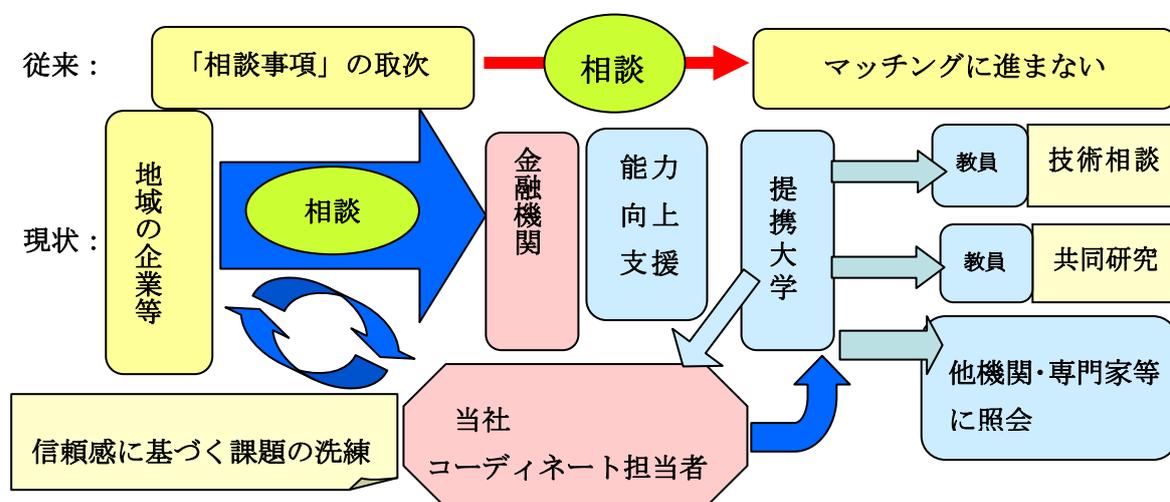
当社は、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化として、大学やその他の団体との連携に積極的に取り組んでいる。平成 19 年 3 月 30 日、岡山大学との包括協定の締結を皮切りに現在 5 大学と提携を行っている。

また、岡山大学からは、当社の産学連携を担当する 2 名の社員に対して委嘱状を交付している。

産学連携に関する包括協定の締結状況

提携日	提携先
平成 19 年 3 月 30 日	岡山大学
平成 20 年 7 月 24 日	岡山県立大学
平成 21 年 4 月 20 日	中国職業能力開発大学校
平成 21 年 10 月 28 日	岡山理科大学
平成 23 年 6 月 10 日	岡山商科大学

(2) 産学連携の流れについて



トマト銀行の営業担当者は、「ニーズ喚起シート」および「お客さま相談シート」により顧客ニーズの発掘に努め、具体的な案件相談に至った場合、当社のコーディネーターに取次ぐ。当社のコーディネーターは情報を精査し、訪問の必要がある案件については訪問を行い、産学連携について①連携の流れ②費用③共同研究または技術相談の流れ等を詳しく説明する。当社のコーディネーターは大学の特性を考慮し、シーズに合う案件については、大学側のコーディネーターに取次ぎを行う。

(3) 活動内容および推進策について

①コーディネーター連携会議開催について

開催年度	開催回数
24年度(6ヶ月)	6回
23年度	9回
22年度	8回

②相談案件について

相談年度	相談件数
23年度	13件
22年度	10件
19年度～21年度	42件

③成約案件について

提携先	実績
岡山大学	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付金 ・相談企業の取扱う原石の異物除去についての研究
岡山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究 ・ホテルのブランディングとロゴマークデザインに関する研究
中国職業能力開発大学校	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究 ・精密ばね疲労試験機の開発
岡山理科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・受託研究 ・エスケイシャーネット工法の構造安全性に関する研究
	<ul style="list-style-type: none"> ・受託研究 ・食茸の液体培養にともなう形態変化と多糖生産に関する研究

④各大学コーディネーターと当社会員組織（トマトクラブ会員）との交流会実施

交流会実施日	参加コーディネーター
平成22年4月21日	倉敷トマトクラブ70社(71名)との交流会実施 岡山大学2名 岡山県立大学1名 中国職業能力開発大学校2名 岡山理科大学1名
平成22年10月19日	岡山トマトクラブ117社(122名)との交流会実施 岡山大学4名 岡山県立大学3名 中国職業能力開発大学校2名 岡山理科大学1名